

第40回香川県ソフトバレーボール大会 兼全国・四国大会予選大会開催要項

1. 主催 香川県バレーボール協会
2. 主管 香川県ソフトバレーボール連盟
3. 協賛 株式会社 ミカサ
4. 期日 2022年(令和4年)5月1日(日)
受付時刻9:30~9:50, 受付終了後, 開会式を行う。
(開会式には, 全チームの選手が参加する。)
5. 会場 高松市総合体育館
(〒760-0066 高松市福岡町4丁目36-1 ☎087-822-0211)
6. 競技規則
 - (1) 本大会は, 公益財団法人日本バレーボール協会制定「2022年度ソフトバレーボール競技規則」, 及び「本開催要項」を準用する。
 - (2) ボールは, ゴム製で, 公益財団法人日本バレーボール協会検定のミカサ製ソフトバレーボール(重さ210g±10g, 円周78cm±1cm)を使用する。
 - (3) チームは, 監督1人, キャプテンを含む選手4人と4人以内の交代選手で構成される。
なお, 審判人員の確保及び負傷による棄権防止のため, 原則として選手の登録は, 5名以上とする。
 - (4) 監督は, 選手を兼ねることができる。ただし, 選手, 交代選手の数が規定を超えることができない。
 - (5) 競技は, すべて4人で行われるが, 次の各種目を構成する場合は, 試合中, コート内には, 常に次の規定の選手が存在しなければならない。ただし, 高年齢層の選手が低年齢層の選手に代わって出場することができる。
 - ① (ブロンズ)フリーの部: 監督1人と18歳以上の男女各2人(学生は除く。)
 - ② ブロンズの部: 監督1人と30歳以上及び40歳以上の男女各1人
 - ③ スポレクの部: 監督1人と40歳以上及び50歳以上の男女各1人
 - ④ ゴールドの部: 監督1人と合計年齢200歳以上の男女各2名,
ただし, 各選手は, 年齢45歳以上とする。
 - ⑤ シルバーの部: 監督1人と50歳以上及び60歳以上の男女各1人
 - ⑥ ねんりんの部: 監督1人と60歳以上の男女各2人
 - ⑦ レディースフリーの部: 監督1人と18歳以上の女性4人(学生は除く。)
 - ⑧ レディースの部: 監督1人と18歳以上及び40歳以上の女性各2人(学生は除く。)
 - ⑨ レディースCの部: 合計年齢200歳以上の女性4人
ただし, 各選手は, 年齢45歳以上とする。
 - ⑩ レディースねんりんの部: 合計年齢240歳以上の女性4人
ただし, 各選手は, 年齢55歳以上とする。

※ ゴールドの部、レディースCの部及びレディースねんりんの部の各種目については、申込書記載の各選手の年齢を考慮し、組み合わせる。

なお、ご不明な点があれば、問い合わせください。

- (6) 全国大会予選は、(ブロンズ)フリーの部、スポレクの部、シルバーの部の各種目である。
- (7) 四国大会予選は、(ブロンズ)フリーの部、ブロンズの部、スポレクの部、ねんりんの部、レディースフリーの部及びレディースの部の各種目である。
- (8) 香川県ソフトバレーボール連盟の登録団体は、全国大会、四国大会予選種目を除き、他の登録団体の登録選手2名までを含めてチーム編成をすることができる。この場合、大会参加申込書に他の登録団体名、登録選手名などを記載する。
- (9) 年齢基準は、2023年(令和5年)4月1日現在とする。

7. 参加資格 香川県ソフトバレーボール連盟への登録者で登録団体内にてチーム編成を行う。

8. 申込締切日 2022年(令和4年)4月10日(日) (当日消印有効, 期日厳守)

9. 競技方法

- (1) 競技は、全試合3セットマッチで行う
- (2) 3～4チームを1グループとする予選リーグを行い、各グループの1位チームによる決勝トーナメント戦を行う。ただし、参加チーム数により変更することがある。
- (3) 競技は、第1試合を除き、追い込み方式とし、各コートの試合の進行状況により当初予定した競技コートを変更することがある。
- (4) 審判は、原則として相互審判(リーダー資格者は、ワッペンを、県審判講習会修了者は、審判講習修了証を携行する。)とする。ただし、第1試合は、第2試合の両チームで行い、第2試合以降は、当該競技コートにおいて直前に試合の終わったチームで行う。ただし、参加チーム数により変更することがある。また、各コートの試合の進行状況に応じ、大会本部から審判を依頼することがある。
- (5) 審判は、原則として、電子ホイッスルを使用する。吹笛を使用する場合は、長笛及び短笛を用意することが望ましい。
- (6) チームの勝敗が同じ場合には、①セット率、②得失点率、③ゲームキャプテンによるジャンケンの勝敗の順序で決する。
- (7) 競技の組合せ抽選は、理事の代理抽選とする。
- (8) 棄権チームが出た場合には、組合せを変更することがある。

10. 参加料 1チーム 3,000円

11. 表彰など 各種目の優勝及び準優勝チームには、賞状及び副賞を授与する。
なお、参加チーム数により変更することがある。

12. 参加上の注意

- (1) 開会式には、監督も含め選手全員が参加する。
- (2) 年齢基準は、厳守する。

- (3) チーム内には、原則として、公益財団法人日本バレーボール協会認定のリーダー有資格者が1名はいなければならない。リーダー有資格者は、ワッペンを、また、県審判講習会修了者は、終了証を身に着ける。
- (4) 参加申込み締め切り後の選手のエントリー変更は、疾病及び傷病等特別な場合を除き、原則として認めない。
- (5) 組合せ抽選後の同一団体のチーム間の選手の移動・変更は、原則として認めない。
- (6) 選手のエントリー変更をする場合には、大会開催当日、受付において所定の変更届を提出する。
- (7) 組合せ抽選後に棄権したチームは、参加料を負担する。
- (8) 競技会場（体育館）に入場できるのは、当分の間、原則として、大会に参加する監督及び選手のみとする。
- (9) 本大会要項に定められていない事項については、大会長が決定する。
- (10) この要項は、大会時に一部変更することがある。

13. 申込方法

- (1) 必要事項を記入した「参加申込書」を14記載の申込先に送信又は郵送する。
- (2) 参加料は、コロナウィルスの感染状況や社会情勢を踏まえ、本大会の開催が実現した場合、大会開催当日において同会場にて支払う。
- (3) 領収書は、参加料と引き換えに発行する。

14. 申込先

〒761-8084 高松市一宮町4 4 6 番地3
香川県ソフトバレーボール連盟 理事長 大川原 三鈴
連絡先：携帯電話 090-1176-2239
E-mail pref.kagawa.sv@gmail.com

15. その他の注意

- (1) 主催者は、大会中の負傷については、応急措置のみを行うこととし、一切の責任を負わないこととする。
なお、主催者は、1日傷害保険に加入している（但し、熱中症は、適用外。）。
- (2) ゴミ等（弁当の容器、ペットボトル及び空缶など）は、必ず持ち帰る。
- (3) 喫煙は、定められた場所で行う。
- (4) 大会において使用する体育館などの利用規定を厳守する。
- (5) 大会当日の照会先（天候異変等）及びその他お問い合わせ先14の記載
- (6) 個人情報に関しては、本大会の開催にかかる事務においてのみ使用する。

第 40 回香川県ソフトバレーボール大会

兼全国・四国大会予選 参加申込書

(チーム名は 10 字以内にする。)

チーム名	(ふりがな)	登録団体名	
		団体No.	
登録団体代表者			
氏 名		Ⓜ	
住 所 〒			
連絡先			
参加種目 (種目に○を入れる)	1 (ブロンズ)フリー	2 ブロンズ	3 スポレク
	4 ゴールド	5 シルバー	6 ねんりん
	7 レディースフリー	8 レディース	
	9 レディースC	10 レディースねんりん	

チーム代表者				監督	
登録番号	氏 名	性 別	年 齢	備	考+

- ※ 各競技種目の年齢基準は、2023(令和5)4月1日現在とする。
- ※ ユニホームには、必ずゼッケン及びキャプテンマークを付ける。
- ※ ソフトバレーボールリーダーの有資格者及び県連盟審判講習修了者は、選手の登録番号に○印をする。
- ※ 選手の登録番号があれば、必ず記入する。
- ※ 県連盟への新規登録選手は、申込時に 300 円を納入する。
- ※ 他の登録団体の登録選手の登録団体名、登録番号及び氏名など必要事項は下記による。

登録番号	氏 名	性 別	年 齢	他の登録団体名

ソフトバレーボール競技に関わる大会開催におけるガイドライン

香川県ソフトバレーボール連盟

大会参加に際し、感染拡大防止のための措置として、以下の各事項を遵守していただくようご協力をお願いいたします。参加者の安全を確保するため、これを遵守できない参加者には大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあります。

1. 次の各事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる(大会当日に書面で確認を行います。)
 - ① 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
2. マスクを持参する(参加受付時や着替えの時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用する)。
3. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
4. 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する(できるだけ2m以上/障がい者の誘導や介助を行う場合を除く。)
5. 大会開催中は、大きな声での会話、応援等をしない。
6. 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従う。
7. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。